

2018（平成30）年度事業計画

本年度は設立から18年目です。今まで当会が活動してきたことが少しずつ評価されてきたことは喜ばしい事です。更に、千葉県水質保全課「ちば環境学習応援団（受入型）」に登録し、児童達への印旛沼水質浄化啓発事業として環境学習を推進していきます。

円滑な会運営の為、会員増強を目標にいたしますので、会員各位のご協力をお願い致します。

特定非営利活動

I 水質浄化啓蒙事業

(1) 笠井記念舟戸水草園整備事業

(A) 印旛沼絶滅危惧種を含む在来水草の再生ならびに体験型環境学習事業

「人工浅瀬機能を持つアルミ製植栽いかだ」（以下人工浅瀬いかだ）を補修し、新たに笠井先生宅から沈水水草を頂き再移植する。またスイレン池も整備したい。千葉県がふるさと広場近くの沼べりに平成26年度以降造成した水草園に、和田小・寺崎小・間野台小から移植したアサザ、及びインバモ等の沈水性水草の生育状況を観察する。（かわまちづくりの計画は平成31年度までの整備工程が示されている。）

(B) 流域小中学校に移植したアサザの水草バンクシステムを継続し、児童への環境学習を充実させる。7月8月に3グループでそれぞれ学校訪問する。

「志津・臼井グループ」 千代田・志津・間野台・王子台・染井野 各小学校

「佐倉グループ」 佐倉・和田・弥富・佐倉東・寺崎・山王・印南 各小学校

「印西市グループ」 六合・宗像・いには野・本埜第2 各小学校

(2) 水草復元と親水性回復の啓蒙活動

「市民の憩いの場」としてかっぱ公園の整備活動

独立行政法人水資源機構と管理契約をしているかっぱ公園の整備を継続実施する。毎月の作業、草刈り、菜の花・コスモスの種蒔き、本年は水仙の植え付けをする。平成27年3月、佐倉市は国土交通省に「印旛沼流域かわまちづくり計画」として成田市・印西市・酒々井町・栄町と共に登録されており、その中でかっぱ公園が、西印旛沼8か所あるミニ拠点（一里塚）の1か所としてトイレ設置など整備支援を行うとされている。この実現のために、佐倉市に確認しながら拠点として確定されるために努力する。

(3) 無洗米の普及事業

CO₂排出量削減、沼にチッソ、リンを流さない、水の節約ができるなどBG無洗米の販売を引き続き実施する。

II パートナーシップ事業

(1) 印旛沼一斉清掃 (佐倉市印旛沼環境推進事業) 10月27日(土)

(2) 第16回印旛沼流域環境・体験フェア(印旛沼流域水循環健全化会議主催)

並びに一斉清掃(佐倉市主催)に参加

日時:2018年10月27日(土)~28日(日)

場所:佐倉ふるさと広場の向かい側

内容:アサザバンク校訪問の展示、どじょうつかみ、地元の佃煮販売など。

どじょうつかみは好評なので2日間参加する。

(3)「かっぱ公園整備事業」への協力

(4) ミウズ☆フェスティバル2018 (6月22日~25日)に参加

(5)「下総トキ誘致懇談会」への協力

III 会員勉強会と懇親を深めるための行事の実施(予定)

(1) 第15回日帰りバス旅行(いちご狩り)の開催

IV NPO いんばニュースの発行 (第31号 400部印刷)